

Yokohama Tire Manufacturing Virginia, LLC (YTMV) (米国)

事業内容

乗用車および小型トラック用タイヤの生産

敷地面積

243,000m²

従業員数

662名 (2022年1月1日現在)

所在地

1500 Indiana Street, Salem, VA 24153

相談・苦情などの受付窓口

TEL : +1-800-433-9851 (フリーダイヤル、米国内のみ利用可)

EHS担当ディレクター ニール・ダルトン

メールアドレス : Neil.Dalton@yokohamatire.com



社長ご挨拶



村上 哲郎

ヨコハマタイヤマニュファクチャリングバージニア (YTMV) は、地元の地域社会だけでなく、グローバルにも積極的に貢献することを目指し、人々から信頼されるCSR基盤を構築し続けています。

そのため、ISO14001:2015の規格に則り、横浜ゴムの基本理念の一つであるCSRの方針に基づき、北米地域の重要な生産拠点としての地位を維持するために、継続的な改善を実施しています。私たちは、工場で働く人々や工場周辺に住む人々の安全と、環境を守ることに全力を尽くします。

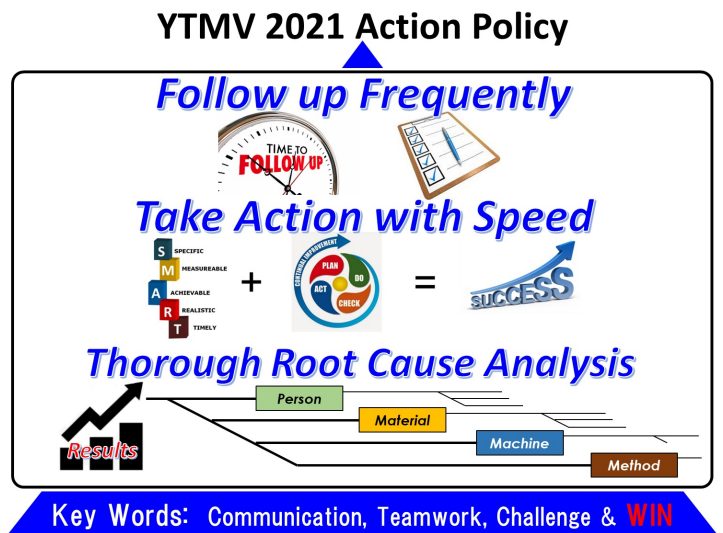
当社は持続可能なビジネスであることに重点を置き、エネルギー消費量の削減、廃棄物の最小化、自治体・州・連邦政府のあらゆる規制の完全順守のための施策を推進しています。

私たちは、事業活動と環境の調和を図り、持続可能な社会づくりに貢献することを目指します。この2つを実現することが、私たちの目標であり、責任であると考えています。

今後は、横浜ゴムの基本理念である環境・資源保護に取り組むとともに、事業と製品の成長を支える持続可能な基盤整備に取り組んでいきます。

組織的なガバナンス

2021年度の行動計画のスローガンは、「こまめなフォローアップ～スピードある行動～徹底した根本原因分析」です。これまで同様、コミュニケーションとチームワークを重視し、目標達成に向けた取り組みを行ってまいります。2022年には、さまざまな企業活動の強化に注力し、地球環境保全と人類の幸福のために、環境負荷の最小化に取り組むことを重要視しています。



2021年度の方針

人権

倫理に反する行為やハラスメントを防止するため、人権擁護を定めた「横浜ゴム行動指針」を全従業員に教育・啓発しています。

そのために、CB2L (Computer Based Learning Lesson) を活用しています。

授業は、方針を説明するミニクイズからなる複数のスライドで構成され、各回の最後に理解度テストを実施しています。

全社員に80点以上のテスト合格を義務付けています。

YTMVは、すべての従業員に対して「オープンドア」ポリシーを貫いています。

従業員が職場で不当な扱いを受けたと感じた場合、懸念を表明し、解決できるような機会を提供しています。

また、人種、宗教、肌の色、性別、年齢、国籍などの問題に関して、州法および連邦法に定められた差別のない雇用契約について、組合と合意しています。



コンピュータを使った学習レッスン

労働慣行

雇用機会均等

YTMVは、当社で働くことを希望する人々に、平等な雇用機会を提供することを約束します。私たちは、雇用のすべての条件に関して、雇用機会均等 (Equal Employment Opportunity (EEO)) ポリシーを実施しています。

2021年、人事部は雇用法の要件に基づき、全管理職と従業員を対象に雇用に関する面接による研修を実施しました。

研修では、機会均等法が適用される分野 (人種、性別、宗教、年齢など)、身体・精神障害、会社が提供する宿泊施設の利用などについて取り上げました。この研修は、従業員の理解を深めることに成功しました。

会社と従業員の関係を強化するために、採用面接の改善案について従業員の意見を聞きます。

安全と健康

安全管理部は、2021年度も「従業員の安全と健康を守ること」を最優先課題とし、それに基づいた活動を行うことを明確にしています。そのため、週1回のリスクアセスメントや部門管理者とのミーティング、多くの監査プログラムなど、積極的な取り組みを行っています。

- ・ 新入社員研修と定期的なフォローアップの実施
- ・ 職場異動時の教育
- ・ 外部委託先への教育
- ・ 災害発生時に使用する緊急連絡先訓練
- ・ 災害発生時の緊急搬送訓練
- ・ PIT（車両）トレーニング
- ・ ロックアウト/タグアウト研修
- ・ OSHAが義務付ける30時間トレーニング
- ・ 環境マネジメント研修
- ・ 営業開始時にKYとトレーニングを実施

YTMVの両事業部門とその従事するさまざまなプロセスに関する教育・訓練に加え、保護具や安全装置を備えた設備・施設についても常に改善を進めています。全従業員に支給される個人用保護具については、すぐに使用できるよう常に準備万端な状態で保管しています。また、着用・使用については積極的に推進・管理しています。事故が発生した場合は、徹底した調査を行い、さまざまな対応策を提案・実行し、その後のフォローアップも行っています。

何よりも大切なのは、社員が仕事を終えて安全に帰宅できることです。

緊急時の対応

職場で発生するさまざまな医療事故に対応するため、24時間体制で緊急対応車両を用意しています。また、狭い場所や高所からの救出など、さまざまな状況に対応できるよう、高度な訓練を受けた24名の隊員からなる救急救命隊を組織しています。定期的に火災や緊急事態に対応する訓練を行い、全従業員の意識向上を図っています。



レスキュー隊の消火訓練



環境

廃棄物のリサイクル

YTMVは、施設全体でリサイクルする方法を確立し、共用部での紙、アルミ缶、瓶、段ボールの回収を行っています。2021年、YTMVはタイヤ館で、交換作業中の紙のリサイクルを促進するための手順変更を実施しました。現在、すべての交換用シートは、新しいシートが追加される前にリサイクルのために取り除かれています。2022年、YTMVは、これらの材料のリサイクルの進捗状況を引き続き監視するとともに、廃棄されたスーパーサック、ラベルの裏打ち、廃ゴム材などの材料のリサイクル方法を追加で確立していきます。

YOKOHAMA 千年の杜プロジェクト

2017年、YTMVはオンサイトの「永遠の森プロジェクト」活動（会社の敷地内で行われているもの）を終了しました。2021年、YTMVはアーバーデイ財団と協力し、シカ、七面鳥、ライチョウ、カートランドムシクイなどの野生動物の生息地を改善するため、レッドパインとジャックパイン1000本をミシガン州森林の土地に寄贈しました。この松の木は、ミシガン州天然資源局の炭素固定・貯留の管理にも役立つ予定です。



環境データ

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
廃棄物処理量 (t)	1,307	1,509	1,616	1,369	1,454	
埋立率 (%)	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	
埋立量 (t)	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	16,728	16,776	16,549	13,969	16,133
	燃料	8,915	9,109	8,553	6,884	8,208
	合計	25,643	25,885	25,102	20,853	24,341
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	49.1	49.5	48.0	39.9	58.5	
水使用量 (千m ³)	135.8	140.5	137.4	116.7	137.6	

※年度：1月～12月

※海外拠点の温室効果ガス排出量の算定は、GHGプロトコルを使用しました。

排水管理

YTMVでは、排水管理を徹底し、毎年、排水規制の基準を遵守し続けています。YTMVでは、排水の流量を毎日監視し、排水源となる場所で定期的に検査を行い、基準への準拠を適切に維持しています。また、自主的なサンプリングも毎月行っています。



自主サンプリング用に購入したサンプリング装置

生物多様性保全活動

当社は、生物多様性活動の充実と工場周辺の生態系や環境に対する積極的な貢献を目的に、2015年に2つの生物多様性保全プロジェクトを立ち上げました。2020年度にはプロジェクトを中断しましたが、YTMVは2021年に「ブルーバード保全活動」の実施を再開する予定です。



ブルーバード保護活動

バージニア州ブルーバード協会は1996年に設立されました。ブルーバードが子育てできる環境を提供し、種の減少を抑制することを目的としています。

2021年度、YTMVのブルーバード生息地のモニタリングは限定的でしたが、鳥小屋は毎年、複数種の鳥に生息地を提供し続けています。



巣箱の観察

河川の水質監視プログラム

YTMVは2021年度、河川水質監視プログラム※には参加していません。

※当社から下流を流れるロアノーク川沿いの水質を監視し、年に2~4回ごとにデータを収集しています。この活動はバージニア州と提携しており、地元の河川の生態系の健全性の情報を提供することで、その復元に貢献します。

環境対策

バージニア州環境優良企業プログラム（VEEP）

VEEP（Virginia Environmental Excellence Program）は、バージニア州内にある施設に対して、法定最低限以上の環境改善を促すために、バージニア州政府（Commonwealth of Virginia）が開始したプログラムです。2017年第4四半期、YTMVのVEEPステータスは、VEEPで事業者が獲得できる最高レベルのE4（Extraordinary Environmental Enterprise）に格上げされました。E4ステータスの取得により、地域コミュニティ内での知名度向上、特別な許可のための取扱手数料の削減、規制上の優遇措置等のメリットがあります。2021年、YTMVはE4企業としての地位を更新し、VEEPプログラムにおいて最高レベルのパフォーマンスを発揮し続けています。

公正な事業慣行

化学物質の管理

工場内で使用するすべての材料は、横浜ゴムの禁止化学物質リストを遵守し、グリーン調達ガイドラインに沿ったものを使用しています。

安全データシート（SDS）は、材料ごとに継続的に管理し、ウェブシステム（Sphera/Sitehawk）を使用して更新しています。

消費者課題

お客様訪問

いつでもお客さまをお迎えできるよう、万全の体制を整えています。

コミュニティへの参画と発展

地域との交流・ボランティア活動

パンデミックのため、2021年は地域交流やボランティア活動を休止しました。

地域貢献

2021年度も、当社と社員は地域の慈善団体や組織への寄付を継続しました。

ユナイテッド・ウェイ

（ロアノーク地域の教育、家庭、医療、環境などを支援する）。



Yokohama Tire Manufacturing Mississippi, LLC. (YTMM) (米国)

事業内容

トラック・バス用ラジアルタイヤの生産

敷地面積

2,000,000m²

従業員数

776名 (2021年12月現在)

所在地

1 Yokohama Boulevard, West Point, MS 39773

相談・苦情などの受付窓口

TEL +1-800-423-4544 x6936 (フリーダイヤル、米国内のみ利用可能)

YTMM Manager, EHS. Peter Papas

e-mail: Peter.Papas@yokohamatire.com



社長ご挨拶



森本 剛央

ヨコハマタイヤマニュファクチャリング・ミシシッピ (YTMM) は、横浜ゴムの企業ビジョンである「地球社会に貢献する企業として信頼される存在になる」ことの実現を目指しています。そのため、私たちは、製造業務と環境および社会のニーズとの調和を実現するよう努めています。

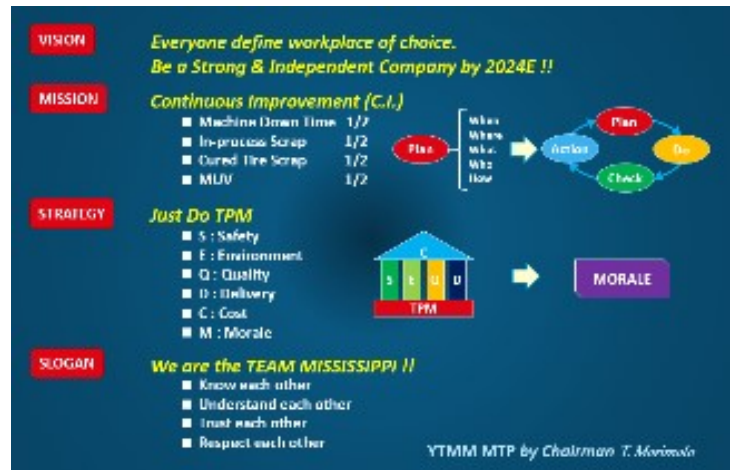
YTMMは、エネルギー消費量や廃棄物発生量の削減対策を推進し、持続可能な社会づくりに貢献しています。プラスチックなどの素材をリサイクルし、リデュース・リユース・リサイクルの取り組みによってCO2排出量削減に貢献できるよう、従業員への教育を行っています。また、YTMMでは今年から新たにカーボン・ニュートラルへの取り組みを開始します。

私たちは、社員の安全と安心を優先した職場づくりを心がけています。YTMMの全社員は、異常を発見したら「ストップ」「コール」「ウェイティング」を使うよう指導され、権限を与えられています。3Sの活用が進み、労働災害の減少につながっています。

YTMMは、地元で最大の雇用主の一つとして、従業員が安全かつ健康的に働くことができ、安心して能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに努めています。また、従業員が横浜に関わることに誇りを持てるような、地域社会から選ばれる雇用者になることを目指しています。当社のスローガンにあるように、"We are Team Mississippi"なのです。

組織統治

2022年、私たちは、TPMを基盤として、すべての企業活動の強化に引き続き注力します。私たちの使命は、PDCAの手法を用いた継続的な改善によって、機械のダウンタイムとスクラップという主要な指標を押し下げることです。2024年末には、自立した強い企業になることが私たちのビジョンです。



人権

倫理に反する行為やハラスメントを防止するため、人権擁護を定めた「横浜ゴム行動指針」を全従業員に教育・啓発しています。YTMは、すべての従業員に対して「オープンドア」な方針を貫いています。従業員が職場で不当な扱いを受けたと感じた場合、懸念を表明し、解決できるような機会を提供しています。

YTMの雇用は、人種、宗教、肌の色、性別、年齢、国籍の問題に関して、州法と連邦法に規定された差別のないものである。

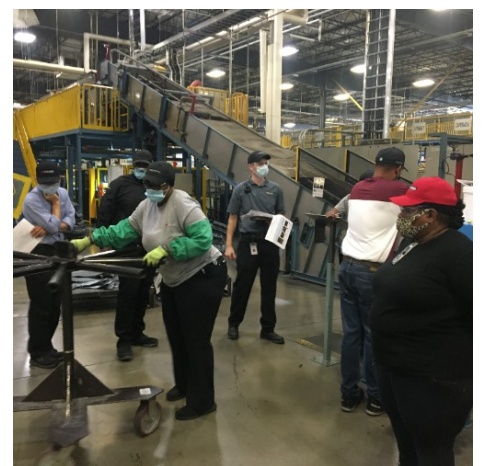
労働慣行

雇用機会均等

YTMは、当社で働くことを希望する人々に、平等な雇用機会を提供することを約束します。私たちは、雇用のすべての条件に関して、雇用機会均等（Equal Employment Opportunity (EEO)）ポリシーを実施しています。

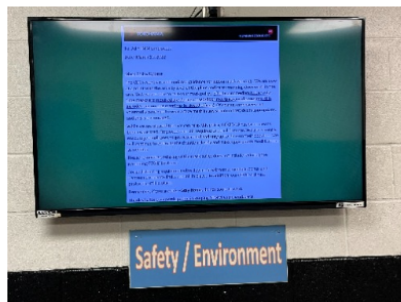
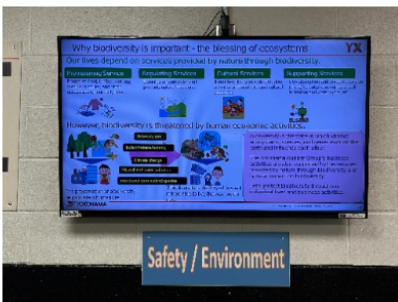
安全と健康

安全監査、SOP安全審査、新規設備安全審査、リスクアセスメント、キアゼンボードレビュー、ゲンバを活用し、安全性向上に努めたすべての人をすべてのリーダーが表彰しています。



危険予知

毎週行われる役員安全監査とSOP安全レビューにより、YTMMの安全プログラムの方向性と成功を確認しました。安全ブリーフはCOVID-19の認識、予防、職場と家庭でのプロトコルに重点を置いています。パワーポイントを定期的に更新し、24時間365日の安全に関するトピックスやスローガンを掲載しました。



緊急時の対応

COVIDの発生が少なくなったため、私たちの緊急対応は、YTMMの緊急対応者数（施設18人）を強化する方向に変わりました。コビッドの流行が少なくなっても、私たちのチームはプロトコル、トラッキング、教育を遵守しています。



環境

ISO 14001-2015認証更新のための5日間の詳細なサーベイランス、文書監査、手順/実務検査が実施されました。その結果、重大な不適合がないことが確認され、2022年1月25日に発行される認証書への推薦が行われました。

ヨコハマ・クリーンアップ・ザ・ワールド・デー

YTMMでは、従業員用駐車場と敷地内の清掃活動を行いました。

環境データ

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
廃棄物処理量 (t)	5,450	8,387	7,480	6,733	3,791	
埋立率 (%)	11.9	8.9	7.3	6.0	16.4	
埋立量 (t)	651.0	745.0	545.0	405.0	623.0	
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	—	—	15,167	13,448	14,539
	燃料	—	—	5,444	4,609	4,324
	合計	—	—	20,611	18,056	18,863
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	—	—	38.3	33.6	35.1	
水使用量 (千m ³)	—	—	197.0	159.6	136.3	

※年度：1月～12月

※海外事業所の排出量は、Greenhouse Gas Protocol Initiativeに基づき算出しています。



排水管理

当社は排水管理を徹底し、7年連続で法的基準をクリアしています。

公正な事業慣行

化学物質の管理

工場内で使用するすべての材料は、横浜ゴムの禁止化学物質リストを遵守し、グリーン調達ガイドラインに沿ったものとなっています。安全データシート（SDS）は、材料ごとに継続的に管理され、ウェブシステム（Site hawk）を使って更新されています。

消費者課題

お客様の訪問

いつでもお客さまをお迎えできるよう、万全の体制を整えています。

コミュニティへの参画と発展

地域との交流・ボランティア活動

YTMMの社員は、COVID-19の影響でボランティア活動が制限されていました。地域社会の諮問委員会が設立されました。地域のリーダーたちに工場見学をしてもらい、工場のリーダーたちと昼食懇談会を行いました。



ウェストポイントの5つのユーススポーツチームへの協賛

地域貢献

2021年度も、当社および社員は、地域の慈善団体や組織への寄付を行いました。

Yokohama Industries Americas Inc. (YIA) (米国)

事業内容

自動車用エアコン、パワーステアリングおよびトランスミッションオイルクーラーホースアッセンブリーの生産販売

敷地面積

YIA Inc. (DIV.1) 15,100m²

YIA South Carolina LLC. (DIV.3) 11,200m²

YIA Ohio Inc. (DIV.5) 12,820m²

YIA Mexico (DIV.6) 9,300m²

※YIA Inc. (DIV.2) は2021年11月に管理外となりました。

従業員数

1,234名 (2022年2月現在)

所在地

Versailles工場 105 Industry Drive, Versailles, KY 40383, USA

相談・苦情などの受付窓口

TEL : +1-859-879-3741 FAX : +1-859-873-8943

メールアドレス : Ashley.Kelly@YokohamaIA.com



Vice President of Operation

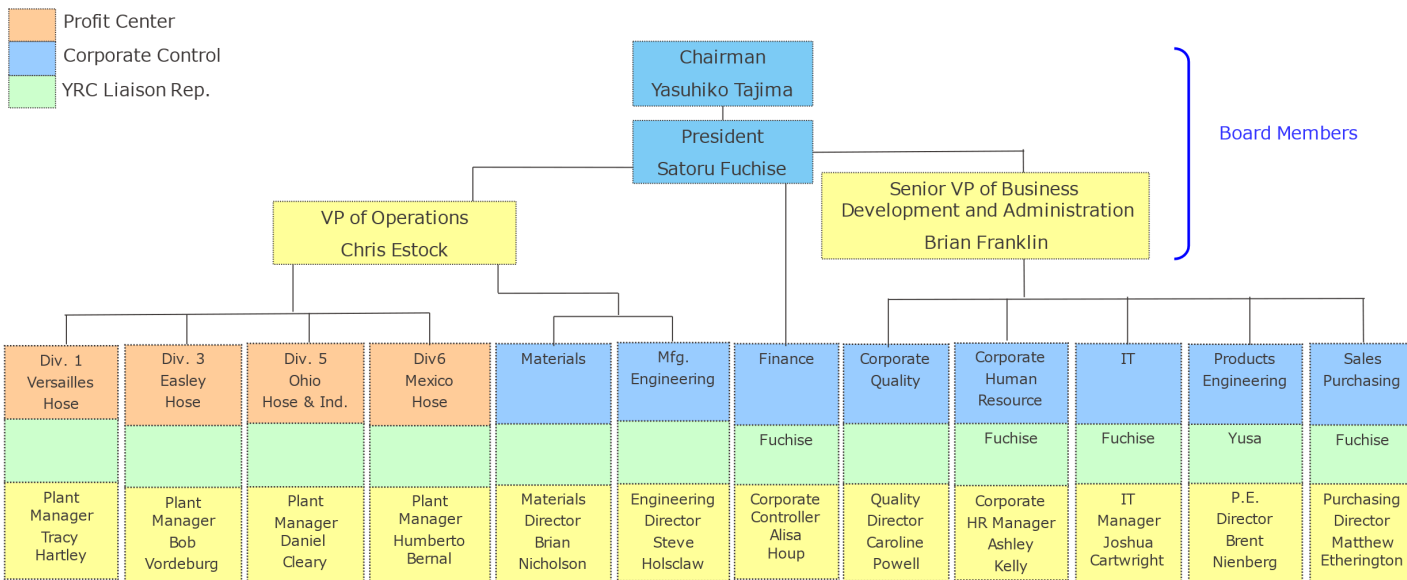


Chris Estock

Yokohama Industries Americas Inc. (YIA) は、顧客、従業員、地域コミュニティのため、あらゆる面において継続的な改善に尽力して参りました。また同時に環境への影響を考慮し安全な職場でのものづくりにも取り組んできました。YIAの経営は、全てのステークホルダーの要求に対応するために時間と資源を活用しています。

我々のスローガン「EARTH」は、環境への取り組みを意味する標語の頭文字になります。

Environmental “Excellences Achieved and Realized Through Heightened” Awareness.
(最高の環境は、高質な自覚を通じ目標を達成・実現することにより得られる。)



人権

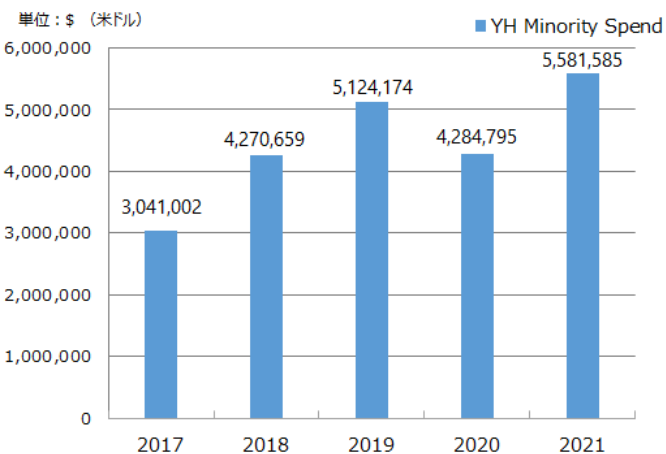
人権への取り組み

YIAは全人種の人権を尊重し、直接または間接的な潜在的差別行動を認めておりません。また人権保護に関する連邦、州法に遵守し、雇用機会均等委員会により制定されたルール、規制に従っております。

マイノリティが経営している会社との取引機会の推進

YIAは、マイノリティ（アフリカ系、ヒスパニック系などの社会的な少数派グループなど）が経営する会社とのビジネスを積極的に推進しています。また我々は日々ニーズに合致した製品やサービスを提供するマイノリティのビジネスを探索しています。長年に渡って我々はマイノリティとのビジネスを通じて成長してきました。ここ数年マイノリティのビジネスは我々のそれより飛躍的に成長してきております。

YIA Minority Spend USD



労働慣行

労働安全衛生

YIAは、従業員の安全を第一としています。そのために最も重要なことは、アクシデント発生前にリスクを認識し是正することです。YIAの安全活動を以下に示します。我々は日々作業中のリスクと事故の関係を追求した安全プログラムを改善していくことに取り組んでいます。

主な活動内容

1. CDCガイドラインに準拠するように、Covid19ポリシーを引き続き変更しました。

2. 私たちは、従業員にCovid 19ワクチン接種を促進し、奨励しました。
3. 毎週の調査を実施し、各従業員がCovidスクリーニングの質問に回答するよう義務付けしました。
4. 各工場の玄関ドアにサーモスキャナーを設置し、敷地内に入る人の体温上昇をスクリーニングしました。
5. 「5S」「環境」「安全」に焦点を当てた「5SENS」グループ監査プロセスを開発しました。
6. 業務を強化するにあたり、すべての新入社員を対象とした安全トレーニングに重点を置きました。

災害時の対応

YIAは、けが人及び災害時の危険な状況下において初期対応(救助が来るまでの応急処置)の訓練を受けた災害対応チーム (ERT ; Emergency Response Teams)を編成しています。現在そのチームは、コロナに対して従業員の感染状態を簡易判断する訓練を受けています。彼らは他の従業員への健康リスクがある従業員がいるか否かを質疑応答と体温から判断します。

従業員の教育・訓練

教育と訓練は従業員の育成、効率的生産を確保する上で極めて重要であるため、YIAでは、従業員へ継続的な教育訓練プログラムを準備しています。

2020年はソーシャルディスタンスを確保した上でのトレーニングへ見直す年でした。密にならない職場環境を維持するために、PCによるトレーニング室設置や現場でのトレーニングセッションを延期しなければなりませんでした。

Microsoft Teamもトレーニングに活用し、Microsoft Streamを導入して会議やプレゼンを記録し、従業員はいつでもそれらを閲覧できるようにしました。

2021年も、ソーシャルディスタンスを確保等の施策の為に引き続き困難な年でした。Microsoft Teamsを利用して、Microsoft Streamでより多くの仮想トレーニングを行い、会議やプレゼンテーションを記録して、従業員が自分のペースで確認および学習できるようにしました。私たちがパンデミックの間に始めたこれらの慣行は、パンデミックが私たちの後ろにあった後もずっと続けられます。

環境

環境マネジメント

YIA全生産拠点は、ISO14001の認証工場です。全米国工場では、「埋め立てゼロ」になって5年目を迎えています。メキシコ工場は、2022年6月までに埋め立てゼロを達成するため、メキシコの規制制定に従っていきます。また全生産拠点では、環境への影響をさらに低減するために、廃棄物削減とリサイクルに注力しています。

YIA (ホース事業部管轄) DIV.1の環境データ

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
廃棄物処理量 (t)	196	194	229	160	108	
埋立率 (%)	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
埋立量 (t)	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	2,004	2,150	2,288	1,987	2,203
	燃料	102	79	122	42	17
	合計	2,106	2,229	2,409	2,029	2,220
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	5.2	5.5	6.0	5.0	7.4	
水使用量 (千m ³)	17.7	25.3	30.1	24.5	26.4	

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2016年以降はGHGプロトコルを使用しました。

YIA（ハマタイト事業部管轄） DIV.2の環境データ

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
廃棄物処理量 (t)		164	127	130	92	102
埋立率 (%)		51.8	0.0	0.0	0.0	0.0
埋立量 (t)		85.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	1,012	1,042	1,043	998	589
	燃料	374	320	273	298	257
	合計	1,386	1,362	1,316	1,296	846
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)		3.2	3.2	3.1	3.1	2.4
水使用量 (千m ³)		10.0	10.2	7.3	7.4	8.0

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2016年以降はGHGプロトコルを使用しました。

YIA（ホース事業部管轄） DIV.3の環境データ

項目		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
廃棄物処理量 (t)		423	361	454	321	334
埋立率 (%)		4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
埋立量 (t)		17.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	1,134	1,093	1,079	961	959
	燃料	165	104	141	107	79
	合計	1,299	1,197	1,220	1,068	1,038
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)		2.5	2.3	2.4	2.1	1.8
水使用量 (千m ³)		3.2	4.4	5.8	3.8	3.6

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2016年以降はGHGプロトコルを使用しました。

YIA（ホース事業部管轄） DIV.5の環境データ

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
廃棄物処理量 (t)	176	187	124	144	88	
埋立率 (%)	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
埋立量 (t)	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	912	918	867	792	712
	燃料	339	426	516	390	419
	合計	1,251	1,344	1,383	1,182	1,131
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	2.6	3.5	3.5	3.1	2.3	
水使用量 (千m ³)	12.0	10.4	8.8	7.2	15.0	

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2016年以降はGHGプロトコルを使用しました。

YIA（ホース事業部管轄） DIV.6の環境データ

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
廃棄物処理量 (t)	-	-	11	113	88	
埋立率 (%)	-	-	0.0	0.0	5.7	
埋立量 (t)	-	-	0.0	0.0	5.0	
エネルギー使用量 (原油換算: kl)	電力	-	-	1,449	297	353
	燃料	-	-	0	0	0
	合計	-	-	1,449	297	353
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	-	-	0.7	0.5	0.7	
水使用量 (千m ³)	-	-	4.5	5.5	5.0	

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2016年以降はGHGプロトコルを使用しました。

公正な事業慣行

汚職の防止

YIAには業務において違反行為が起これないよう対策を施しています。我々は継続的にそのプロセスを見直しています。2021年はインターネット上の詐欺行為等トラブルに巻き込まれないためにセキュリティの改善を継続しました

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

各生産拠点にて地域コミュニティで行われているイベントに寄付金活動を実施しました。

2021年の活動内容

Organization	Amount Donated (USD)
Miracle Hill Ministries	\$ 500.00
Make a Wish South Carolina	\$ 1,000.00
Pickens County YMCA	\$1,000.00
Ohio School Resource Officers Association	\$ 100.00
Ohio Police Chief	\$ 100.00
United Way	\$500.00
Donation to local University	\$500.00
Relay for Life	\$1,500.00
Pickens County Sherriff's Office Drug Prevention	\$2,697.00
School District of Pickens County Career and Technologies	\$1000.00
Hospice House of Pickens County	\$500.00
Oconee Humane Society	\$1,000.00
Hospice of Marion	\$500.00
Donation to Township	\$200.00
Total	\$11,097



スポーツ振興



地域振興



終末期緩和ケアセンター



職業訓練校



がん基金

YOKOHAMA AEROSPACE AMERICA INC. (YAA) (米国)

事業内容

航空機用部品の販売、部材の購買

敷地面積

2,362m²

従業員数

12名 (2022年3月)

所在地

22223 68th Avenue South Kent, WA.98032 U.S.A.

相談・苦情などの受付窓口

Administrator TEL : +1-253-395-0123 FAX : +1-253-893-0170

メールアドレス : asuka.ohara@yokohama-aero.com



社長ご挨拶



吉田 哲三

ヨコハマエアロスペースアメリカは、2001年に設立され、横浜ゴムから出荷される米国ボーイング社製旅客機737、757向けの化粧室ユニット（ラボトリーモジュール）、水タンク（ウォータータンク）の補用部品販売や納入サポート、および横浜ゴム航空部品事業部から調達要求がある部品、材料の調達業務を行っています。

また当社は、米国航空局（FAA）の認定を取得し、米国、世界の航空会社各社に対して補用部品の販売活動を行っています。

横浜ゴムの環境方針に従い、環境問題を認識し、軽量化された航空機用化粧ユニットに代表される環境貢献製品の販売活動を展開しております。

組織統治

行動規範の浸透

Employee Handbookの中にYokohama's Philosophyとして行動規範を規定しています。また入社時とHandbook改訂時に必ず内容の確認を実施しています。2020年度に改訂しました。

人権

人権に関する方針

ハラスメントについて社則で厳しく禁止しています。主な内容として、人種、民族、宗教、性別、年齢、国籍、既婚未婚などによる差別を禁止しています。

また、それらの啓発のため外部機関による教育や横浜ゴムよりの学習資料を基にした教育を行っています。

労働慣行

人事担当マネージャーが、労働に関する法律について毎年講習を受講し変更点などの把握に努めています。連邦および州法に基づき年1回（および当該法規改定時）、従業員への通達、職場への掲示義務を実施しています。

- A. Emergency Plans 災害時の対応
- B. Safety Rules and Injury Reports 社内安全規則
- C. Employee's Rights 従業員権利法
- D. Discrimination Laws 人権差別法などの更新

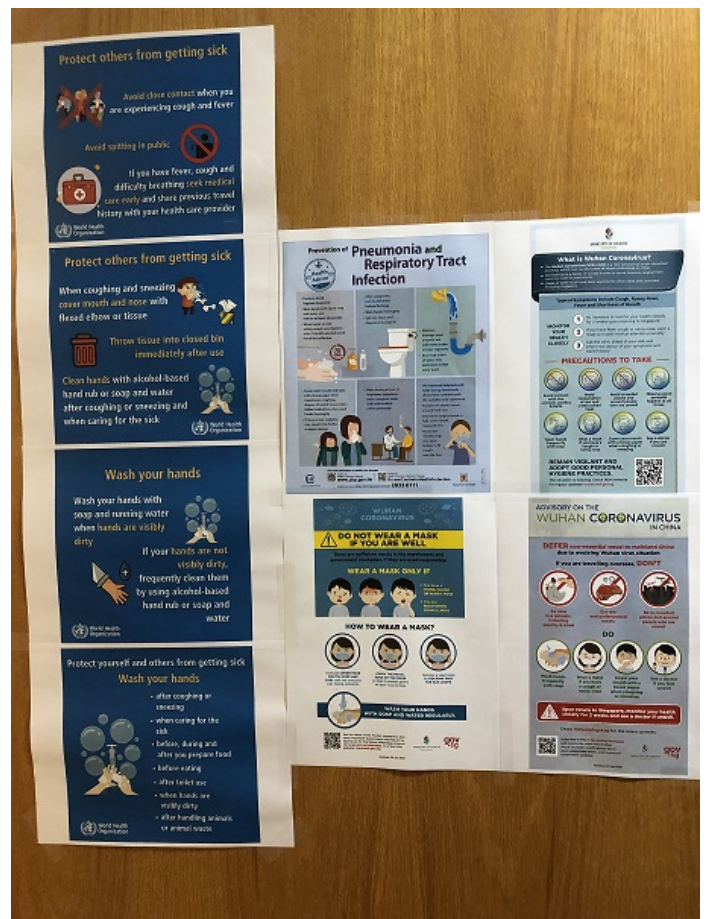
安全健康な職場環境

危険性物質、機器、機材等の管理を定期的実施しており、ケント市消防署の（倉庫配置、スプリンクラー、消火器、危険物配置、各電源元等）点検の確実な実施、立会いを行っています。

訓練時には安全避難経路の確認、棚卸し時などの不定期作業前には危険予知（KY）の確認を行っています。



コロナ対策の周知活動



環境

環境指針

1. 事業が環境に与える影響の把握に努め、環境保全の向上に努めます。
2. 環境関連の法律、法規を遵守します。
3. 環境負荷の低減を目指した航空機用製品の販売に取り組みます。
4. 省エネ、省資源、リサイクル、廃棄物削減に取り組みます。

最近の取り組み

梱包材の見直しを行い、自社特注の梱包箱をやめ、市販の箱に変更し、リサイクルできる材料を使用しております。

公正な事業慣行

汚職に関する方針

公職者との飲食、贈答品を禁止しており違反したことはありません。

取引先とのコミュニケーション

取引先へ送付するアセスメント書類には要望および意見を記載できる項目を設けています。

消費者課題

消費者とのコミュニケーション

お客さまであるボーイング社をはじめ、全世界のエアライン会社を訪問し、私たちの製品に関する満足度や要望をお聞きしてより良い製品を提供できるよう努めています。品質については、航空宇宙産業の品質マネジメントシステム規格である AS9100の認定を取得し継続維持しています。



コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

地域社会とのかかわり

当社近郊にあるNorthwest Harvest/Kentにおいて、恵まれない子供たちに支給される食料支援物資の仕分けや梱包作業のボランティア活動に毎年参加しています。

2021年は感染症拡大のため実施できませんでしたが、状況が改善し再開次第引き続き継続して参加いたします。



地域活動への参加

Yokohama Corporation of North America(YCNA)/ Yokohama Tire Corporation(YTC)(米国)

事業内容

YCNA : 販売、マーケティング、製造、技術開発、長期的な経営計画や投資など、北米における横浜ゴムグループに関連するすべての事業を統括
YTC : 高性能タイヤ、ライトトラック用タイヤ、乗用車用タイヤ、商用トラック・バス用タイヤなどの幅広い製品の販売と技術サービス

従業員数

967名 (2021年12月時点)

所在地

Corporate Headquarters : 1 MacArthur Place, Suite 800 Santa Ana, CA 92707
Western RDC : 16388 Fern Ave, Chino, CA, U.S.A.
Southern RDC : 1250 Barrow Industrial Pkwy, Auburn, GA 30011, U.S.A.
Columbus DC : 5925 Opus Drive, Groveport, OH 43125, U.S.A.
OE Sales Office : 10414 Bailey Road, Suite 514, Cornelius, NC, 28031

ウェブサイト

<https://www.yokohamatire.com/>

社長メッセージ



YCNA代表取締役社長 瀧本真一

Yokohama Tire Corporation (YTC) は家族的な企業であるため、その価値を守ることは非常に重要です。社員は私たちの一番の財産です。私たちは、消費者向け交換用タイヤで市場シェアを大きく前進させたことをとても誇りに思っています。これは、戦略的なプランニングと戦術的な優先順位の設定がうまくいったからこそ、シェア拡大が進んだのだと確信しています。これまでも、そしてこれからも、お客様やその要求と厳しく連携していくことを感じています。市場のパートナーをサポートし、共に成長するというコミットメントは、一般消費者向け、商用車向けともに変わりません。

その結果、当社チームは市場の変化や販売パートナーのニーズに迅速に対応できるよう、新しいツールやリソースへの投資を継続しています。シャーロットの技術センターでは、人材、技術、設備への投資を継続し、開発スピードを高め、既存製品の改良（アップグレード）を促進するとともに、北米自動車メーカー（OEM）向けの新しい機能を構築していきます。業務用、一般消費者向け市場ともに、需要は堅調に推移し、供給は厳しい状況が続くと予想しています。私たちは、2022年以降に成長するために最適なポジションを確保するために、チームのサポートと販売パートナーとの連携に引き続き注力していきます。当社は、現在の市場ト

レンドを活用できる独自のポジションにあり、タイヤ業界が進化し続ける中で、革新的なソリューションを提供することに引き続き尽力していきます。

組織統治

1986年移民法（Immigration Reform and Control Act of 1986）の規定により、当社に雇用されるすべての人は、身元および米国で就労する権利を証明する書類の原本を提出することが義務付けられています。I-9 フォームは、雇用日から 72 時間以内に記入し、連邦政府のガイドラインに従って維持する必要があります。さらに、提出した書類の原本の有効期限が切れている場合は、最新の情報を提出するよう求められることがあります。

当社は、連邦政府のE-Verifyプログラムに参加しています。このプログラムは、I-9フォームに記入された情報を利用して、すべての従業員の身元と雇用資格を確認するものです。当社は、米国での就労が許可された個人のみを雇用することを約束します。

当社は、お客様をはじめ、広く社会からの信頼と信用を得るために、最高の倫理基準に従って事業を行うことを方針としています。当社の従業員は、社会から不利な批判を受けたり、責任あるタイヤメーカーとしての評判を損なうことのないように業務を遂行・管理しなければなりません。常識と高い倫理観は、利益相反を回避するための最良の指針です。

この倫理規範（Code of Ethics）（以下「本規範（“Code”）」）は、横浜ゴムグループで働く私たち全員に期待されるビジネス行動の基準を記述したものです。この規範は、団体協約の適用を受ける者を除き、すべての役員および従業員に適用されます。この規範、会社の方針および手順、またはその他の関連するコミュニケーション（口頭または書面）のいずれも、雇用契約または雇用条件を創出したり、示唆したりするものではありません。

当社は、当社の方針と手続きを継続的に見直し、更新することに努めています。従って、この規範は修正される可能性があります。この規範のバージョンは、他のすべてのバージョン、ポリシー、手順、指示、慣行、規則、文書または口頭での表現と矛盾がある場合、それらに優先します。

ここに含まれる方針は、全国労使関係法の下で従業員が保護されている権利を妨げることを意図したものではありません。

人権

横浜ゴムグループは、差別やハラスメントのない、尊重し合う職場の維持に努めています。従って、性別（性的嫌がらせ、性自認または性表現による嫌がらせ、妊娠・出産または関連する病状に基づく嫌がらせを含む）、人種、宗教（宗教的な服装や身だしなみを含む）、肌の色、国籍、市民権、退役軍人の有無、年齢、性別、性的指向、トランスジェンダーの有無、性的ステレオタイプに基づくものを含むあらゆる差別や嫌がらせは、一切認められません。年齢、性別、性的指向、トランスジェンダー、性的固定観念、精神または身体障害、病状、婚姻状況、登録ドメスティックパートナーの状況、遺伝情報、その他連邦・州・地方の法律で定義されたものに基づく嫌がらせは許されません。このようなハラスメントや差別は、すべて違法です。

このポリシーは、すべての代理店、従業員、およびベンダー、顧客、応募者などの非従業員に適用されます。上司とマネージャーは、ハラスメントのない職場を維持する責任があります。すべての従業員は、礼儀と尊敬をもって互いに接することが期待されています。横浜は、他の従業員の業務遂行を妨げたり、威圧的、攻撃的、虐待的、または敵対的な職場環境を作り出す従業員の行為を容認しません。各従業員は、他者からハラスメントとみなされるような行為を避けるために、適切な判断をしなければなりません。

雇用におけるハラスメントや差別は、さまざまな形で行われます。

- ・ 個人の身体、服装、色、身体的外観または才能、年齢、病状、軽蔑的な発言、個人の性的習慣に関する質問、ひいきめの言葉や発言、脅迫、暗示的または侮辱的な音などの冗談、悪口、中傷、好ましくない発言などの言語的行為。

物理的な行為とは、通常の業務を物理的に妨害すること、移動を妨げること、暴行、歓迎されない身体的接触や接触、人の身体を凝視すること、保護特性に関連した脅迫、威嚇、敵対行為などです。

- ・ 攻撃的またはわいせつな写真、カレンダー、ポスター、カード、漫画、絵や身振り、性的、暗示的または淫らな物の展示、わいせつな身振り、歓迎されない手紙やメモ、その他、保護されている特性を理由に個人を中傷したり敵意や嫌悪感を示すグラフィック素材などの視覚的行為。
- ・ 無償の妨害行為や業務遂行を阻害するような虐待的行為。

セクシャルハラスメント

州法および連邦法に違反するものであり、固く禁じられています。セクシャルハラスメントには、男性による女性へのハラスメント、女性による男性へのハラスメント、およびハラスメント者と同じ性別の人へのハラスメントが含まれます。また、これらに限定されるものではありません。

- 以下の条件の1つ以上が存在する場合、歓迎されない性的誘いかけや性的好意の要求、または性的動機による身体的接触やその他の口頭または身体的行為、あるいは性的性質を持つ視覚的形態のハラスメントを行うこと。
- そのような行為が明示的または黙示的に雇用の条件とされる場合、その行為に服従すること。
- 従業員がそのような行為に服従したり拒否したりすることが、雇用の判断基準として使用される場合。
- 従業員の業績または職場環境を実質的に妨害する目的または効果を持ち、敵対的、虐待的、威圧的、または攻撃的な職場環境を作り出す行為。
- 卑語、軽蔑的なジョークまたはコメント、中傷またはコメントなどの言葉による行為。
- 軽蔑的および/または性的指向のポスター、写真、漫画、図面、電子メール、またはジェスチャーなどの視覚的な表示。
- 性別、人種、またはその他の保護されるべき特性を理由に、暴行、望まない接触、意図的な正常な動作の妨害、または業務の妨害を含む身体的行為。
- 雇用継続の条件として、あるいはその他の損失を避けるために性的な要求に応じるよう脅したり要求したり、性的な好意の見返りとして雇用上の利益を提供したりすること。
- 性的なジェスチャーをする、または性的なものを連想させる物、絵、漫画、ポスターを表示するなどの視覚的な行為。
- 性的な性質を持つ言葉による虐待、個人の身体に関する生々しい言葉によるコメント、個人を表現する性的な言葉、示唆的または卑猥な手紙、メモ、招待状など。

苦情処理手順

職場において差別やハラスメントが発生しないようにすることは、従業員一人ひとりの責任です。違法または不適切な差別やハラスメントを受けたと感じた従業員は、自分自身、または他の会社の上司、あるいは人事部にその事実を報告しなければなりません。従業員は、ハラスメント、差別、報復、またはその他の禁止されている行為を行った者に報告する必要はありません。従業員は、報復を恐れることなく、懸念を表明し、報告を行うことができます。さらに、違法なハラスメントや差別に気づいた、あるいはそれを目撃した上司や管理職は、直ちに人事部に報告しなければなりません。

当社は、ハラスメント、差別、報復、またはその他の禁止行為に関するあらゆる報告について、公正、適時、徹底的、効果的、かつ完全な調査を実施します。調査中、当社は、状況に応じて実行可能な範囲で機密を保持します。調査の結果、本ポリシーに違反するハラスメントや差別が発生したかどうかを判断します。

この方針に違反したと判断された当社の従業員は、即時解雇を含む、迅速かつ効果的な是正措置の対象となります。また、さらなる差別やハラスメントを防止するために、必要な措置がとられます。

カリフォルニア州法は、職場で禁止されている差別やハラスメントを経験した個人に対する救済策を規定しています。これらの救済措置には、雇用、前払い賃金、バックペイ、昇進、復職、停止命令、専門家証人費用、妥当な弁護士報酬と費用、懲罰的損害賠償、精神的苦痛に対する損害賠償が含まれます。

ハラスメントや差別に対する会社のポリシーに規定されている苦情や報告手続きに加え、差別やハラスメントを経験したと考えるカリフォルニア州の従業員は、カリフォルニア州公正雇用・住宅局（「DFEH」）に苦情を提出することができます。苦情は、最後の差別またはハラスメントの行為から1年以内、または18歳未満の被害者の場合は、被害者の18歳の誕生日から1年以内に提出する必要があります。詳細については、電話：(800) 884- 1684、TTY：(800) 700-2320、聴覚障害者用テレビ電話：(916) 226-5285、電子メール：contact.center@dfeh.ca.gov、またはオンライン：www.dfeh.ca.gov で、DFEHに連絡することができます。

当社は、あらゆる形態の報復のない職場環境を提供することに尽力しています。いかなる従業員も、苦情を申し出ること、あるいはハラスメントに関する経営陣の調査に参加することに対して報復を受けることはありません。違法または不適切な行為の可能性について報告、苦情を申し立てること、あるいはそれに反対すること、あるいはそうした行為に関する報告、苦情、調査、または手続きに参加することに対する報復は、当社の方針に違反する不正行為であり、容認されるものではありません。報復行為に関与したことが判明した従業員または独立した請負業者は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。報復を受けていると思われる場合、そのような行為を直ちに人事部に報告しています。

また、ハラスメントや差別に関する誤った主張が、罪のない男女の生活やキャリアに深刻な影響を与える可能性があることを認識しています。当社は、ハラスメントや差別を許さず、そのような行為に関与した従業員を懲戒しますが、そのような行為のない快適な職場環境を確立するために、すべての従業員が責任を持って行動することを期待します。

当社は、故意に虚偽の申し立てや苦情を行った従業員、または当社が行う調査や手続きに協力しない従業員に対して、適切な措置を講じる権利を有します。

労働慣行

横浜ゴムグループは、すべての従業員および応募者に均等な雇用機会を提供することを約束します。従業員は、人種、宗教（宗教的な服装や身だしなみを含む）、肌の色、性別（妊娠、性自認、性表現を含む）、国籍、家系、年齢、障害、家族の病歴や遺伝情報、性的指向、性差別、トランスジェンダー、親の有無、身体または精神障害、病状、婚姻状況、登録家庭内パートナー状況、政治団体、軍務または退役軍人の状況、その他連邦・州・地域の法律で定められた非実力的要素などにかかわらず、そのポジションの要件を満足できるかどうかに応じて選ばれるようになっていきます。このポリシーは、上記の特性のいずれかに基づく、連想や認識に基づくハラスメントや差別を禁止しています。当社の経営陣は、採用、配置、昇進、異動、降格、解雇、募集、給与、その他の報酬形態、研修、およびその他の雇用条件に関して、このポリシーが確実に実行されるよう尽力しています。また、差別、ハラスメント、報復に関する報告については、誠実に調査するよう努めています。

障害を持つ有資格者を保護する連邦法および州法に基づき、横浜は、横浜に不当な苦難をもたらす場合を除き、それらの人々を合理的に収容するよう努めます。障害のある有資格の応募者または従業員で、職務の必須機能を遂行するために宿泊施設を必要とする場合は、人事部に連絡し、宿泊施設を要請することができます。

環境

YCNAとYTCは、米国での事業活動において、あらゆる方法で環境負荷を低減するための「グリーン・イニシアティブ」を実行に移しています。「BluEarth®」は、私たちのグローバルな環境ビジョンの包括的な名称です。BluEarthは、環境にも社会にも人間にも優しいタイヤを製造することを目的とした、私たちの製品エンジニアリングの哲学が盛り込まれています。私たちの製品の多くは、環境を保護するために特別に設計されています。

全てのヨコハマタイヤは、環境にできるだけ負荷をかけないよう、製造するタイヤとその製造工場ごとに設計されています。そのためヨコハマタイヤは、「地球温暖化防止」「資源循環」「省資源」「安全・快適性」という4つの環境基準を満たすように作られています。

例えば、YTCの商用トラック・バス用タイヤの多くは、米国環境保護庁（EPA）の検証済みタイヤ技術リスト「SmartWay®」に掲載されています。これらの製品は、SmartWayの「低転がり抵抗タイヤ」として認定されています。これらの製品は、SmartWayプログラムの厳しい検証済み低転がり抵抗の基準を満たしたもので、走行温度が低く、燃料消費量の削減に貢献し、コスト削減と環境への貢献につながるからです。

EPAはまた、当社のRY617（™ ステアおよびオールポジション・タイヤ）を、クラス8のラインホールドラックに使用されるリトレッドタイヤのSmartWay検証プログラムを確立するためのベンチマークケーシングとして指定しています。これは、すべてのリトレッドタイヤが、当社のケーシングの転がり抵抗の目標値に対して測定されることを意味します。これは、リトレッドタイヤをSmartWayプログラムに組み込むというEPAによる重要かつ必要な取り組みです。これはトラック運送業界がより燃費よくなるために役立っており、当社のケーシングがベンチマークとなることを大変うれしく思っています。

また、YCNAとYTCは、横浜ゴムの長期的かつグローバルな事業である「千年の杜（Forever Forest）」（工場周辺に森をつくり、大気中の二酸化炭素を吸収する）にも積極的に取り組んでいます。森をつくることで、地震や火災の際の避難場所として、安全・防災の面でも地域社会に貢献することができるのです。YCNAでは、これまでもミシシッピ州やバージニア州の米国工場「Forever Forest」の植樹に協力、実施しています。

公正な事業慣行

横浜ゴムグループは、お客様をはじめ、広く社会からの信頼と信用を得るために、最高の倫理基準に従って事業を行うことを方針としています。当社の従業員は、社会から不利な批判を受けたり、責任あるタイヤメーカーとしての評判を損なうことのないように商取引を行い、管理しなければなりません。常識と高い倫理観は、利益相反を回避するための最良の指針です。

この倫理規範は、当社で働く私たち全員に期待されるビジネス行動の基準を示しています。この規範は、団体協約の適用を受ける者を除き、ヨコハマのすべての役員および従業員に適用されます。この規範、会社の方針および手順、またはその他の関連するコミュニケーション（口頭または書面）のいずれも、雇用契約または雇用条件を創出したり、示唆したりするものではありません。

当社は、本方針と手続きを継続的に見直し、更新することに努めています。従って、この規範は修正される可能性があります。この規範のバージョンは、他のすべてのバージョン、ポリシー、手順、指示、慣行、規則、文書または口頭での表現と矛盾がある場合、それらに優先します。

ここに含まれる方針は、全国労使関係法の下で従業員が保護されている権利を妨げることを意図したものではありません。

従業員が違法または不正な行為について知っている、あるいはその懸念がある場合、その従業員は人事部に連絡することになっています。従業員は、根拠のない申し立てを避けるために、適切な判断力を行使しなければなりません。意図的に不正行為の虚偽の報告を行った従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

ヨコハマの公益通報者保護方針は、以下の事項に関する苦情を対象としています。

1. 個人の行動に影響を与える手段として、有価物を提供、贈与、勧誘、または受領することに関連する贈収賄
2. 疑わしい会計または財務報告に関連する会計不正/窃盗（以下を含みます）
3. 使用者の虚偽の陳述または故意の過失
4. 違法な商行為に関連する反トラスト法

本ポリシーの4つの分野に該当する違法行為や不正行為に関するすべての報告は、調査および是正措置の調整に責任を負う人事担当者に速やかに提出されます。

これらの懸念がある従業員は、以下の秘密厳守の第三者報告システムを利用して報告を提出することを推奨しています。

ウェブサイト：

www.lighthouse-services.com/yokohamatire

匿名通報アプリ：キーワードは yokohamatire

フリーダイヤル：アメリカ英語圏：855-222-3717、スペイン語圏：800-216-1288

電子メール：reports@lighthouse-services.com（報告には必ず会社名を記載してください）

ファックス：215-689-3885（報告には必ず会社名を記載してください）

メール担当者：人事部、住所：1 MacArthur Pl., Suite 800, Santa Ana, CA 92707

消費者課題

はじめに

ヨコハマタイヤ（Yokohama Tire Corporation、以下「YTC」と言う）は、お客様のプライバシーを保護するために、お客様からご提供いただいた情報を適切に取り扱うことをお約束します。このプライバシーポリシーは、お客様の個人データの収集と使用に関するYTCの方針と実践、およびお客様のプライバシー権に関する情報の共有について説明するものです。

お客様が弊社と共有する個人情報の収集および使用方法について

YTCは、当社の製品に関する追加情報を提供するため、またはお客様から依頼されたサービスを実施するために、お客様から提供された情報を収集します。

当社は、お客様の個人情報を販売することはありません。当社は、当社の事業目的のために必要な場合、当社の業務委託先とお客様の個人情報の一部を共有または開示することがあります。例えば、当社の商品ストアでお客様の注文を処理または履行するために、お客様の個人情報の一部を当社の支払業者と共有する必要がある場合があります。当社の業務委託先は、お客様の個人情報を販売することなく、当社がお客様に提供するサービスをサポートするためにのみ個人情報を使用します。

当社が収集する情報およびお客様が当社に提供する情報の使用方法についての詳細

1. お客様が当社と共有する可能性のある個人情報のカテゴリー

A. メーリングリスト、プロモーションへの登録、または記入可能なフォームへの入力

お客様が当社のメーリングリストに登録したり、ヨコハマのプロモーションに参加したりする場合、当社は、お客様の氏名、住所、電子メールアドレス、電話番号など、お客様が共有する情報を収集します。同様に、お客様がヨコハマタイヤディーラーに登録してプロモーションに参加する場合、そのディーラーは、お客様の氏名、住所、電子メールアドレス、電話番号などのお客様に関する情報を当社と共有することがあります。

当社は、この個人情報を、お客様に横浜の製品やサービスをお知らせするために処理します。また、お客様のニーズを理解し、当社のオンラインサービスをお客様のニーズに合わせてより良くカスタマイズするために、この情報を使用することがあります。

お客様は、いつでも横浜のメール配信を購読または解除して管理することができます。当社との連絡の管理に問題がある場合は、info@yokohamatire.com または 800.772.9888 までご連絡ください。

YTCは、特定の分析ツールを使用して、お客様が当社のコンテンツにアクセスしたり、読んだりする頻度を追跡しています。これらの情報は、お客様がどのようなコンテンツを有益または興味深いと感じているかを理解し、お客様に役立つ情報を継続的に提供するために使用されます。当社は、特定の法律の下で、お客様の情報を処理するための合法的な根拠または事業目的として、契約の履行に基づくことができます。

B. 保証とタイヤ登録

また、タイヤ登録の際に、お客様が購入されたタイヤに適用されるタイヤ保証の管理を支援するために、特定の情報を提供することがあります。この情報は、タイヤのリコールが発生した場合にお客様に連絡するために使用されることがあります。

お客様がYTCの正規販売店から購入されたタイヤを当社に登録する際、当社はおお客様の氏名、住所、電子メールアドレス、ならびにお客様が製品を購入された販売店の名称および住所、購入日、製品に関する識別情報の提供をお願いする場合があります。これらの情報は、製品の登録や、保証情報などの重要な情報を提供するために使用します。当社は、特定の法律の下で、お客様の情報を処理するための合法的な根拠または事業目的として、契約の履行に基づくことがあります。

C. 当社とお客さまとのコミュニケーション

お客様が電子メール、テキストメッセージ、または電話で当社とやり取りした場合、当社は、お客様のお問い合わせに回答するため、横浜の製品や提供物を通知するため、お客様の苦情やその他同様の理由の記録を保持するため、当該通信やそれらに含まれる情報を保持することがあります。当社は、横浜と自発的にコミュニケーションをとる人々の個人情報を維持することに正当な利益と事業目的を有しています。

D. 支払い情報

また、当社のオンライングッズショップから商品を購入することもできます。お客様が横浜の商品やグッズを購入する際、お客様の氏名、会社名、住所、電子メールアドレス、電話番号の提供をお願いすることがあります。また、今後のご購入を容易にするために、アカウントを作成するかどうかをお伺いすることがあります。また、ご購入を完了するために、お支払いのためのカードの入力をお願いすることがあります。

当社は、この支払情報を保持せず、代わりに第三者の支払処理サービスを利用して、お客様の要求を処理します。当社は、特定の法律の下で、お客様の情報を処理するための合法的な根拠または事業目的として、契約の履行に基づくことがあります。

E.yokohamatire.com ウェブサイトの使用

ほとんどのウェブサイトと同様に、横浜のウェブサイトも、クッキーとして知られる特定の情報を、お客様の訪問について自動的に収集します。この情報には、インターネットプロトコルアドレス（IPアドレス）、お客様のデバイスがウェブサイトアクセスしている一般的な場所、お客様が使用しているブラウザの種類または同様のシステム情報、お客様が閲覧したページの履歴に関するその他のいくつかの情報が含まれる場合があります。また、当社は、当社のサーバーの問題を診断するため、または当社のウェブサイトを管理するために、お客様のIPアドレスを使用することがあります。

一般に、当社はクッキーを以下の目的で使用し、または将来使用する可能性があります。

- お客様が誰であるかを確認し、お客様のプロフィール（当社のコンピュータに保存されます）にアクセスして、お客様により良い、より個別化されたサービスを提供するためです。これらのクッキーは、通常、お客様が当社にお客様に関する情報を提供したときに設定され、お客様が本サイトから「ログアウト」するときに変更されます。
- 視聴者数の推定本サイトにアクセスする各ユーザーに固有のクッキーを付与することができ、このクッキーを利用して、繰り返し利用の度合いを判断し、将来的にはユーザーの関心や行動に基づいて情報更新や広告の対象を絞り込むために使用することができます。
- 当社は本サイトへの訪問を追跡することを支援します。クッキーによって収集されたこの情報は、「クリックストリーム」または「クリックトレイル」と呼ばれることがあり、お客様が本サイトの各セクションでどのページをご覧になったかを示すこともあります。
- 特定のトラフィックパターンを測定する。お客様が本サイトのどのエリアを訪れたか、またお客様の訪問パターンを総体的に判断する。当社はこの調査を利用して、ユーザーの習慣が互いにどのように似ているか、または異なっているかを理解し、本サイトでのそれぞれの新しい経験をより良いものにすることができます。当社は、この情報を利用して、お客様および他のユーザーが当サイトで目にするコンテンツ、バナー、情報をより個人向けにカスタマイズすることがあります。

ブラウザの設定を変更することにより、すべてのクッキーを受け入れるか、クッキーが設定されたときに通知を受けるか、またはすべてのクッキーを拒否するかを選択することができます。ほとんどのブラウザのツールバーの「ヘルプ」セクションに、この方法が記載されています。ただし、すべてのクッキーを拒否する場合、参加するためにお客様による情報の提出を必要とする当サイトのサービスを利用することができなくなります。

当社は、お客様や潜在的なお客様がどのようにウェブサイトを利用されているかを理解することに正当な利益と事業目的があります。この情報は、適切なコンテンツや製品を提供するために役立ちます。

F.ソーシャル・メディア

お客様がソーシャル・メディア上で当社と交流される場合、当社はそのようなコミュニケーションおよびそれらに含まれる情報を当社のソーシャルメディアプレゼンスの一部として保持することがあります。

当社は、顧客および潜在的な顧客がソーシャル・メディアをどのように利用しているかを理解することに正当な利益と事業目的を有しています。この情報は、横浜が適切なコンテンツや製品を提供するために役立ちます。

G. 当社の販売店

お客様が販売店として横浜と取引される場合、横浜の製品に関する追加の資料を提供するために、お客様から一定の情報の提供をお願いすることがあります。具体的には、お客様のお名前、電子メールアドレス、住所、電話番号などをお伺いすることがあります。

当社は、特定の法律の下で、お客様の情報を処理するための合法的な根拠または事業目的として、契約の履行に基づくことがあります。

H. 当社への応募

オンラインで応募される場合、氏名、メールアドレス、住所、電話番号の記入をお願いすることがあります。また、履歴書などの採用応募情報をお伺いすることがあります。また、応募の手続きのために、法律上必要な情報をお伺いすることがあります。

当社は、雇用のための応募を処理する正当な利益と事業目的を有しています。

I. 広告宣伝

当社では、他の多くの企業と同様に、ウェブサイトへの訪問をより充実させるために、広告の文脈的なカスタマイズを使用しています。お客様のユーザー体験のプロファイルを構築するのではなく、お客様がウェブサイトを終了した後に広告を共有するためにこの情報を使用します。

J.リベート（割引・特典）

当社では、定期的に製品のリベートを実施しています。リベートキャンペーンに参加するために、お客様ご自身やご購入された製品に関する情報の提供をお願いすることがあります。

オンラインフォームにご記入いただく場合、お支払いとご購入日が記載された請求書/領収書、タイヤ銘板とタイヤサイズ、お客様の車両情報（メーカー、年式、モデル）、タイヤをご購入いただいた場所、お客様のEメールアドレスの共有をお願いする場合があります。これらの情報、特にお客様のEメールアドレスは、クレームに関する最新情報を提供するために利用されます。

お客様がオンラインフォームに記入し、郵送で提出される場合、お客様の氏名、住所、電子メール、車両情報（メーカー、年式、モデル）、お客様が横浜製品を購入された販売店の情報をお伺いすることがあります。

当社は、特定の法律の下で、お客様の情報を処理するための合法的な根拠または事業目的として、契約の履行を行うことがあります。

2.お客様の情報の処理

当社は、お客様が要求または購入された製品やサービスを提供するために、お客様が共有するデータを処理します。この情報は、当社のサービスを改善するため、および横浜と横浜の製品についてお客様と連絡を取るために使用されます。

横浜市は、お客様の注文や資料請求に対応するために、お客様の個人データを処理する必要がある場合があります。また、お客様のニーズ、関心、興味をより深く理解し、ビジネスとして最適に運営するために、データを処理することに正当な利益がある場合もあります。その場合、当社はその記録を保持し、お客様が当社と共有する情報に関するお客様の選択肢を尊重します。

3.当社の運営目的のためにお客様の情報を共有する業者のカテゴリー

当社は、過去12ヶ月間、当社の取引先と業務上の目的で以下のカテゴリーの個人情報を開示しました。

- ・ 当社に代わってサービスを実行すること。当社は、当社のサービスアカウントの維持、顧客サービスの提供、広告の提供および広告の文脈に応じたカスタマイズ、マーケティングサービス、注文および取引の処理または履行、支払処理、マーケティングまたは広告サービスの提供、分析サービスの提供を行うベンダーを利用しています。当社に替わってサービスを提供する一環として、当社のベンダーは、お客様が横浜に要求したサービスを実現するために、お客様の個人情報（お客様の電子メールアドレスや支払い情報など）を処理する必要がある場合があります。

お客様のデータ・プライバシーに関する権利

国や州によっては、プライバシーに関する法律で、消費者個人に一定の権利が認められている場合があります。例えば、カリフォルニア州の法律では、カリフォルニア州の住民は、事業者がどのような個人情報を収集、使用、開示、販売しているかを開示するよう要求する権利を有します。当社は、本プライバシーポリシーでそれを実現するよう努めます。

当社は、お客様の個人情報を第三者に販売することはありませんが、お客様は個人情報の販売を拒否する権利を有します。さらに、お客様は、当社との交流を通じて当社が収集したお客様に関する情報についての情報を請求する権利を有します。また、お客様は、以前に提供した情報の修正、更新、変更または削除を要求することができます。

カリフォルニア州法では、お客様がカリフォルニア州消費者プライバシー法に基づく権利を行使されたことを理由に、当社がお客様に対して差別的な取り扱いをすることはできません。また、お客様が個人情報を提供しなくても、当社のウェブサイトを楽しむことも重要です。

お客様が検証可能な消費者請求を当社に提出したい場合、またはお客様が当社と共有した可能性のある情報に関してカリフォルニア州のプライバシー権を行使したい場合は、info@yokohamatire.com または電話 800.722.9888 で当社にご連絡ください。お客様のご要望を確認するために、お客様は、運転免許証のコピーなど、お客様の身元を証明するものを当社に提供する必要があります。

カリフォルニア州法に基づき、お客様は、カリフォルニア州消費者プライバシー法に基づく要請を行うための正式な代理人を指定することもできます。お客様が委任された代理人を利用する場合、当社は、その代理人がお客様の代理として行動していることを証明する書類の提出を求めることがあります。

こどものプライバシー

当社は、16歳未満の児童から故意に情報を収集することはありません。16歳未満の子供から個人情報を提供されたことが判明した場合、当社は適用法に従ってその情報を削除します。

お問い合わせ

電子メール (info@yokohamatire.com) またはフリーダイヤル (800.722.9888) でお問い合わせください。

このプライバシーポリシーは、2019年11月1日に最終updatedされました。

コミュニティへの参画と発展

YCNAとYTCは、地域社会への貢献や危機的な状況の支援に長い間取り組んできました。このコミットメントと支援を必要とする人々への貢献は、日本の親会社である横浜ゴム (YRC) が最近、ウクライナ難民を支援するために従業員が出資する「YOKOHAMAまごころ基金」を設立し、総額5千万円の寄付を行ったのと同じことです。YCNAは、ウクライナの人道危機に対して、赤十字・赤新月社のパートナーであるアメリカ赤十字社と連携して支援を行っています。私たちは、この活動を支援し、影響を受けているすべての人々に必要なサービスを提供しているすべての従業員の存在に勇気づけられています。

また、パンデミックの最中、YTCはセント・クリストファー・トラック運転手開発救援基金 (the St. Christopher Truckers Development and Relief Fund) と提携し、病気やケガで運転を休止することになったトラック運転手とその家族の支援にあたりました。

YTCは、米国内に環境に優しいKaBOOM! プレイグラウンドを4つ新設し、何千人もの地元の子どもたちがより健康的な生活を送れるよう支援しました。

また、USユースサッカーの主要スポンサーとなり、「Yokohama Skills Challenge」を通じて青少年のサッカー技術向上を支援しています。

YCNAとYTCにとって、地域の安全は最も重要なことです。そのため、YTCヨコハマでは、米国タイヤ協会が毎年開催する「タイヤ安全週間」を支援し、消費者にさまざまな安全対策やメンテナンス方法を伝えるためのビデオ制作を行っています。

Yokohama Tire (Canada) Inc. (YTV) (カナダ)

事業内容

ヨコハマブランドのタイヤの販売、技術サポート、カスタマーサービスなど。

従業員数

75名 (2022年5月時点)

所在地 (本社)

#500-9325 200th Street, Langley, BC, Canada V1M 3A7

トロントとモントリオールに地域事務所、オンタリオ州とBC州に流通センターを保有。

ウェブサイト

www.yokohama.ca



社長メッセージ



Eric Dedoyard

ヨコハマタイヤカナダは、1983年の設立以来、カナダで長い歴史を持つ、ヨコハマグループの誇りある一員です。多言語が使用される広大な国土が広がる中でオフィスを構え、従業員がお客様の求める製品を確実にお届けし、アフターサービス、プロモーション、サポートを提供することで、お客様の使用体験を向上することで、ヨコハマブランドを成長させることに努めています。社会が環境、社会、ガバナンスのESG問題を認識し、企業への期待が高まる中、ヨコハマタイヤカナダは、すべての地域の法律と取引する人々を尊重し、事業を行うコミュニティや環境を支援することによって、社会的に責任ある良き企業市民であることを約束します。

組織統治

ヨコハマタイヤカナダの事業運営は、取締役会の監督下にある執行委員会が行っており、ヨコハマコーポレーションオブノースアメリカ (YCNA) の一部門です。ヨコハマタイヤカナダは、横浜ゴムの企業行動憲章とグローバル財務報告ポリシーに従います。全従業員は法律を尊重しなければならず、コンプライアンス、倫理、情報セキュリティに関する必須トレーニングを毎年受講することが義務付けられています。

人権

ヨコハマタイヤカナダは、差別やハラスメントのない安全で尊重される職場に対する従業員一人ひとりの権利を尊重します。多様性のある職場であり、従業員やビジネスパートナーの処遇に関して、人種や民族、年齢、性別などに基づくいかなる差別も容認しません。

労働慣行

ヨコハマタイヤカナダは、給与や労働条件について、連邦、州、または自治体の法律や規制に従って公平に扱われるすべての従業員の権利を尊重します。当社は、従業員との定期的な業績評価レビューを行い、スタッフの継続的な技能訓練と育成、従業員の長期勤続と好成績に対する表彰に努めています。

環境

ヨコハマタイヤカナダは、環境を改善するための取り組みを行っています。例えば、道路をきれいに保つための「ゴミ拾い活動」、フォークリフトの電動化、電気使用量を減らすためのLED照明への切り替え、印刷や紙の消費量の削減、業界団体に参加して使用済みタイヤをリサイクルし、埋め立て地へ運ばれるゴム廃棄物を減らすことなどがあります。

公正な事業慣行

ヨコハマタイヤカナダは、顧客、パートナー、競合他社と、誠実かつ公正な競争の精神に基づき、取引を行います。私たちは、不適切な行為、贈収賄、汚職、談合を禁止する法律と競争規則を遵守します。

消費者課題

ヨコハマタイヤカナダは、販売前から販売後のサポートまで、エンドユーザー向けのさまざまなサービスを提供しています。正規販売店探し、プロモーション支援、リベートプログラムの提供、保証クレームの対応、クレームの解決などです。また、バイリンガルのカスタマーサービスコールセンターを設置し、オンラインでもアクセスできるようにしています。

コミュニティへの参画と発展

ヨコハマタイヤカナダは、全国のパートナーやお客様からの支援によって繁栄してきました。そこで、私たちが事業を行う地域社会の人々の健康や生活の質を向上させるために活動している慈善団体や非営利グループに寄付をすることで、お返しをしたいと考えています。社員がボランティアとして参加している団体や、何らかの形で直接つながっている団体を支援することを推奨しています。また、横浜ゴムは、日系カナダ人博物館と文化センターを維持するための資金を調達するために、日本の芸術、文化、遺産を祝う「日経まつり」のスポンサーをしています。

Yokohama Tire México, S de RL de CV (YTMX) (メキシコ)

事業内容

メキシコ、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、パナマ、カリブ海諸国におけるタイヤの販売およびマーケティング活動。

従業員数

51名 (2021年12月現在)

所在地

Querétaro, Qro, México.

コーポレートオフィス

Bernardo Quintana 300 Int. 1102 Torre 57, Centro Sur, Querétaro, Qro. Mexico.

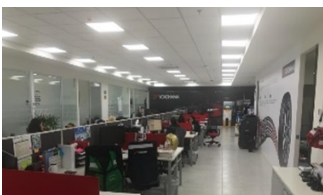
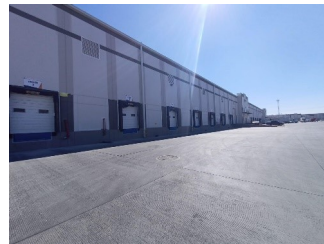
保管倉庫

Querétaro, Qro. 175K tires capacity, Saltillo, Coahuila 5K tires capacity, Toluca, Mex. 50K tires capacity.

相談・苦情の受付窓口

TEL : +52 442 4049500

電子メール : luis.bante@yokohamatire.mx



社長メッセージ



Humberto Marcos Gómez Rojo

ヨコハマタイヤメキシコ (YTMX) は、2013年に設立されたヨコハマコーポレーションオブノースアメリカ(YCNA)の子会社で、メキシコ市場および中米・カリブ海市場を統括しています。私たちは、経済・環境・社会の各分野で持続可能な社会を実現するために、強い倫理規範と原則・価値観を持つ企業文化の構築に設立時から取り組んでいます。

今年、横浜ゴムの経営ビジョンである「グローバル社会に貢献する信頼される企業」を目指し、YTMXのCSR戦略を策定・実行し、活動を強化していくことを目標として取り組んでいます。

組織統治

YTMXの全社員は、会社の方針と価値観、品質マネジメントシステムの各手続き、特に倫理規定のトレーニングを受けています。トレーニング後に各メンバーが署名を行い、全社員に周知・理解させています。また、倫理規定の内容を毎年評価し、すべての教訓を心に留めていることを確認しています。

人権

YTMXの倫理規定には、機会均等、無差別、セクシャルハラスメント、非暴力などの項目があり、チームメンバーの人権を侵害する違反行為を報告する仕組みも備えています。また、協力者（業務上の関係者）の心理社会的リスクを特定するための手段も用意し、遵守しています。

労働慣行

私たちの仕事哲学は「人」を中心に据えたものであり、競争力のある給与や福利厚生、理想的な職場環境と永続的な雇用を可能にする育成プログラムなどを提供することに努めています。毎年、さまざまな評価手段を用いて、当社の労働慣行を継続的に改善するための機会領域を特定しています。YTMXでは、協力者（業務上の関係者）の安全を最優先しています。

環境

近年は、環境に関する活動も行っています。

- ・ メキシコ・ケタロ州エルシマタリオ国立公園内に信号路を寄贈。
- ・ 電気代や照明費の削減、無駄な印刷の削減、紙の節約など、スタッフ全員で取り組んでいます。
- ・ YTMXはゴム会議所に加盟しており、使用済みタイヤの回収活動に参加しています。
- ・ 使用済みタイヤの処理については、メキシコの法的規定に基づき、認定されたサプライヤーが責任を持って処理をしています。

公正な事業慣行

汚職・不正行為に関する方針

私たちは、賄賂などの利益供与を行わないことを徹底し、腐敗の防止に努めています。社内外からの匿名での通報を可能とするため、以下のような窓口を設けています。

電子メールでのお問い合わせ先： etica@yokohamatire.mx

ホットライン（秘密厳守）： 800-2161288 または <https://www.lighthouse-services.com/yokohamatire>

消費者課題

私たちは、お客様の満足（QMS）を第一に考えています。

- ・ マツダ純正品のお客様には、1-800番線を設けています。
- ・ 連邦消費者弁護士会（PROFECO）を通じて寄せられた苦情や提案に対応しています。
- ・ 最終的なお客様の満足度を保証するために、当社独自の「マイルージ保証」をメキシコで実施しています。

コミュニティへの参画と発展

YTMXは、2021年度に下記の取り組みを行いました。

ケレタロ州のメキシコ赤十字社との関係強化

- ・ Covid-19患者移送用救急医療機器取得のための資源寄贈。
- ・ 救急車用タイヤの寄贈。
- ・ メキシコ赤十字社の健康・救助活動従事者向けにタイヤを特別価格で提供。
- ・ ケレタロ州の弱い立場の子どもたちのための音楽会開催を支援。
- ・ メキシコのエンセナダにある児童養護施設に物資を寄付。
- ・ YTMXの社員は、ウクライナで救援活動を行う国際赤十字に寄付を行いました。

地域支援活動

- ・ 本社があるケレタロ市で、ホームレスの子どもたちを支援するコンサートを主催しました。
- ・ 飲酒運転をしないよう、学生への啓発を目的とした大学での講演会。

